

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【141】
2. 日時：令和2年4月2日 10時00分～12時10分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室
4. 出席者（※・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、津金主任安全審査官※、宇田川安全審査官、
服部安全審査専門職※、堀野技術参与、山浦技術参与※

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 課長 他11名※

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、強度に関する説明書について、令和2年1月23日、3月5日、3月26日及び3月27日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【炉心支持構造物の強度計算書】

- 「表3-1 重大事故等の事故時荷重の整理表」に示される重大事故等の大破断LOCAによるジェット反力について、設計基準事故の冷却材喪失によるジェット反力に包絡されるとする根拠を整理して説明すること。

【原子炉圧力容器スカート強度計算書】

- 「表3-1(1) 熱伝達率の計算」に示される各状態について、どの運転状態に対応するか整理して説明すること。
- 「表2-1 外荷重」に示される外荷重A～Gについて、どの荷重に対応するか整理して説明すること。

(3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

なし